

屋上において、ドレイン周辺部は雨水が集中し、漏水事故が多い部位です。  
 そのため適切な施工ができるように、防水層張りシロ100mmを日本アスは、推奨します。  
 本体つば寸法を広くすることにより、ルーフトレイン本体と防水層の密着性を向上させ、より確実な防水施工を可能とし、漏水を防ぎます。

## 縦引きドレイン

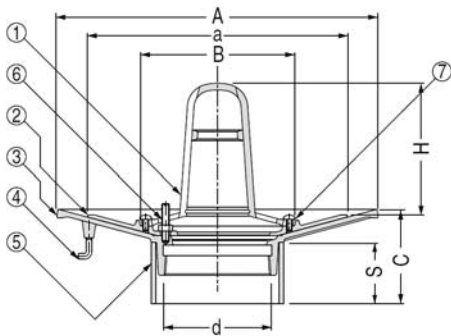
### 外観



### 特長及び施工方法

- 防水層張りシロを100mm、防水層押えシロを70mm確保しています。  
防水層との接着面積を広げる事により、確実に防水工事が行え、漏水事故を防ぎます。
- 屋上の塗膜防水用としてもご使用いただけます。

### 構成



#### 部品構成

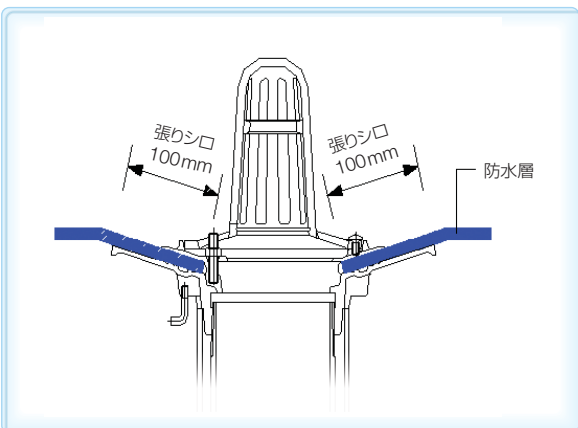
- ① ストレーナー／材質：FC150 処理：樹脂系塗装
- ② 防水層押え／材質：FC150 処理：樹脂系塗装
- ③ 本体／材質：FC150 処理：樹脂系塗装
- ④ アンカー／材質：SWRM 処理：りん酸塩被膜
- ⑤ スペース／材質：硬質ポリ塩化ビニル
- ⑥ ボルト／材質：C3602
- ⑦ 丸小ネジ／材質：C2700

### ■ 寸法表

呼称	A	a	B	C	スペーサー		ねじ径d※	H
					規格	S		
75 (3吋)	310	245	137	80~	VU100	C-35	Rc3	122
100 (4)	340	275	162		VU125		Rc4	139

※ Rcは管用テーパめねじ (JIS B 0203) を表します。

### ■ 納まり例



#### ■ ドレイン 1 個の受け持つ屋根面積

ドレインの呼び径 (mm)	ドレイン1個の受け持つ屋根面積 (m <sup>2</sup> )	降水量 100mm/hr
75	197	
100	425	
125	770	
150	1250	

ルーフトレインは、建設地の降雨量などを確認し、適切な数や位置を設計し、施工を行なうことをお奨めします。

## 横引きドレイン

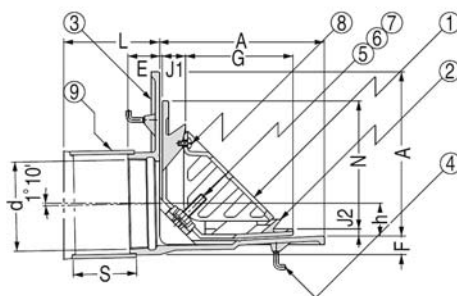
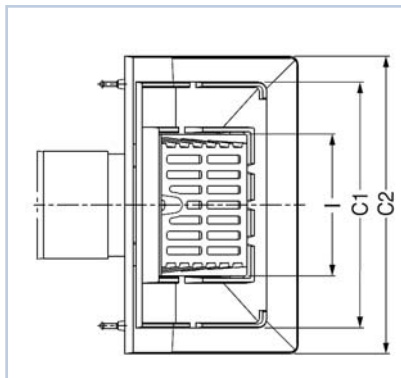
### 外観



### 特長

- 防水層張りシロを100mm、防水層押えシロを70mm確保しています。
- 本体および防水層押えコーナー部は面幅70mmの下地キャントに合わせた形状で防水層が無理なく納まります。
- 本体形状は排水口に向かって水勾配が付いておりスムーズに雨水排水します。
- 防水層押えのエッジ部をR形状とし、防水層を傷付けません。
- ばね座金により防水層を押える構造です。
- 防水層押えを固定するためのスパナが付属します。

### 構成



#### 部品構成

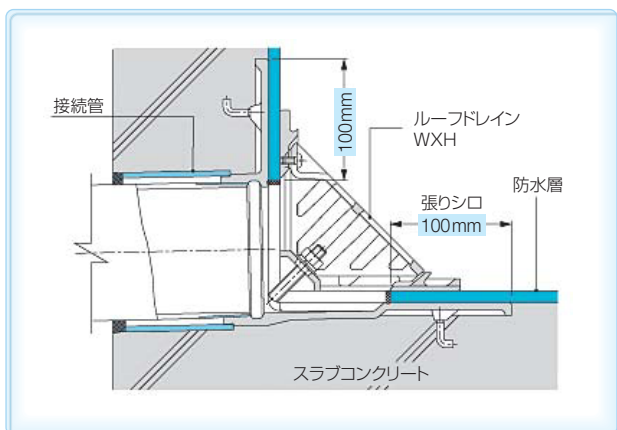
- ① ストレーナー／材質：FC150  
処理：樹脂系塗装
- ② 防水層押え／材質：FC150  
処理：樹脂系塗装
- ③ 本体／材質：FC150  
処理：樹脂系塗装
- ④ アンカー／材質：SWRM  
処理：リン酸塩被膜
- ⑤ ボルト／材質：SUS304
- ⑥ ばね座金／材質：SUS304
- ⑦ 平座金／材質：SUS304
- ⑧ 丸小ネジ／材質：SUS304
- ⑨ スパナー／材質：硬質ポリ塩化ビニル

#### ■ 寸法表

呼称	A	C1	C2	ねじ径d ※	E	F	L	スペーサー		G	H	I	J1	J2	N
								規格	長さS						
75 (3吋)	180	277	342	Rc3	35	24	80~	SU100	L-35	109	28	147	29	8	135
100 (4)	205	307	372	Rc4	40			SU125	L-40	134	41	177			160

※ Rcは管用テーパめねじ (JIS B 0203) を表します。

### 納まり例



#### ■ ドレイン1個の受け持つ屋根面積

(勾配 1/100)

ドレインの呼び径 (mm)	ドレイン1個の受け持つ屋根面積 (m <sup>2</sup> )	降水量 100mm/hr
75	100	
100	216	
125	392	
150	637	

ルーフドレインは、建設地の降雨量などを確認し、適切な数や位置を設計し、施工を行なうことをお奨めします。